

里山を一緒に護りませんか!?

～あなたのお力を貸してください～

農業体験、古道散策、山遊び、食文化
応援団員募集中



歳時記の郷 山村の自立を求めて 特定非営利活動法人 わくわく奥会津.COM

三島町大谷地区は、県道会津若松線(59号)、小林会津宮下停車場線(153号)沿いに拓かれております。また、会津と奥会津、新潟を結んだ古道・銀山街道(県道)が今も残されていますが、その麓の多くは限界集落(注1)を超え、危機的集落(注2)となっています。

かつて地理的にも追分のせいか江戸時代末期まで大谷組 16 箇村の郷頭がおり、幕府から巡見使が9回訪れています(カジカ汁、鮎寿司、山菜他でもてなす)。当時の生業は炭焼、紙漉き、苧麻、養蚕、熊、羚羊取り、ぜんまいと記されています。

大谷川は暴れ川で度々洪水に見舞われ、文政三年(1820)には未曾有の大水害となり家、屋敷、土蔵、田畑が湖底に沈み、高台に刈小屋を建て会津藩からの扶食米などで凌ぎながら「人馬に怪我無く」、再興を果たしたと云われています。その背景には様々な応援物資もあったでしょうが、山菜、茸などの天然資源に支えられてきたのだと思われます。里山の持つ豊かな伝統を受け継ぎましょう

延享 4年(1747)家数 67、籠数 82、人数 365人(男 213、女 152)

昭和 35年(1960)世帯数 66戸、人口 353人。

平成 7年(1995)世帯数 52戸、人口 164人。35年間で△21%、△54%

令和 6年(2024)世帯数 32戸、人口 57人(男 29、女 28)。29年間で△39%、△65%

空き家 24戸 平均年齢 73歳 年少人口(0～14) 0人、生産年齢人口(15～64) 15人・26%、老年人口(65～) 42人・74%

(注1)限界集落とは「65歳以上が人口の50%以上を占める状態」を指す。(注2)危機的集落が「65歳以上が人口の70%以上」。何もしなければその先には「消滅集落」となってしまうかねません。

(参考)高齢化率の高い市町村で三島町が 55.6%で2位、「金山が最高 61.4%、奥会津 3 町村上位占める」、昭和村 55.5%で3位(2023. 9. 18 福島民報)

福島県推計人口(2020年/2050年)で減少率が大きい自治体で三島町が 63.6%で第1位(2023. 12. 23 福島民報、金山町が 61.6%で2位)、そこには「発信力ある人材確保を」専門家指摘とも掲載されています。

写真:大谷中際・本村全景、歳の神、稲刈り前、なめこ、香茸。裏面:コロバシ除草、そば膳、道禄神
純米大吟醸「會津銀山街道」(自家栽培米・天のつぶ使用)、ブスの実(野ブドウ)、豊初展、ウルイ、エラ



里山の四季折々の持つ、美しく秘められた可能性を引き出し 楽しく喜びに替えるための交流プログラムをご用意しました

1. 農と食文化コース～有機栽培、ドジョウもタニシもいるよ～

- ① 田んぼの農業体験(田植、稲刈り等) ② ソバ刈り、そば打ち体験

2. 古道散策、山遊びコース

- ① 銀山街道・石神峠、美女峠の道普請 ② トレッキング、山菜・茸体験

3. アートによる交流コース

- ①各種コンサート、展覧会 ②奥会津の講演会やイベント参加

4. 里山の神秘コース ①巻狩り体験 ②ジビエ料理

5. 四季折々の産物・宅配コース

- ①春・山菜 ②夏野菜 ③秋・米、秋野菜、茸
④冬・手打ちそば、清酒

どのコースから一つだけでも、組み合わせもご自分に合ったものをお選びください。具体的な開催日程はHPで随時掲載してお知らせします。



これまでの主な取組み

H15年 おおたに新そばまつり実行委員会を立ち上げ、昨年で21回。**H21年** 「夢明庵」を設立、めん類製造業(福島県指令会保2-240号)取得、手打ち蕎麦の出荷を始める。**H23年** NPOとして設立認証され(福島県指令文第152号)、法人登記が完了。**H24年** 只見線復興イベントを企画、参加。**H25年** 酒類小売免許取得(会津若松酒指令第1071号)。**H31年** 純米大吟醸「会津銀山街道」商標取得(登録第6123492号)。東日本大震災を風化させないため『いま伝えたい福島からの声』を編集。**H26年** 有機農産物の生産工程管理又は把握、有機農産物の格付講習を修了(平成25年度第36号)「銀山街道を活用して地域を元気にする会」事務局を引き受ける。三島町認定農業士(27-2号)となる。**H29年** 三島町農業委員となり現在3期目。**R2年** 大谷区長として『文政三辰歳復興顕彰記念誌 語りつぐ大谷の歴史と未来』を出版。そば専用コンバインを町から無償貸与を受け管理維持組合を設立する。**R3年** 「大谷里山を守る会」事務局として熊、猪、鹿などの獣害対策に対処。**R5年** 「歌ってるくんコンサート」(活性化センター)、「加藤豊初書道展」(円福寺)開催。**R6年現在** 高齢化により田畑の受託が増え続けて3ha、自らの罹病体験(座骨神経痛)から薬草採取。今後とも地元民と移住者が一緒になって取組み、伝統ある里山を守っていきます。

特定非営利活動法人 わくわく奥会津.COM 〒969-7517 福島県大沼郡三島町大字大谷字中際1902番地
理事長 五十嵐政人 ☎ 0241(52)2597 FAX 0241(42)7009 Email contact@wakuwaku-okuaizu.com

お申込み用紙 (ご提出頂きますと打合せを兼ね、ご連絡を差し上げます)

どのコースに興味を持たれましたか。 1 2 3 4 5 (複数可)

ご希望、ご意見ありましたらお書きください。

住所

氏名

電話番号

メールアドレス

詳しくはホームページをご覧ください!! <http://www.wakuwaku-okuaizu.com>